

「みなとオアシス」を活用した 賑わい創出の推進

令和6年6月17日

国土交通省 港湾局

<p>テーマ名</p>	<p>「みなとオアシス」を活用した賑わい創出の推進</p>	<p>担当課 (担当課長名)</p>	<p>港湾局産業港湾課 久田 成昭</p>
<p>対象施設の概要</p>	<p>・「みなとオアシス」とは、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、<u>住民参加による地域振興の取組が継続的に行われ、みなとまちづくりの核となる施設を、施設の設置者からの申請に基づき、国土交通省港湾局長が登録して、支援するもの。</u></p>		
<p>評価の目的、必要性</p>	<p>・「みなとまちづくり」は、国、港湾管理者、民間事業者が連携して、みなとの資産を最大限活用する取組であるが、広域的な視点からのブランド化、他事例・ベストプラクティスの共有、財政支援を含む制度面の支援といった観点から、国が「みなとオアシス制度」を創設(平成15年)して、支援している。</p> <p>・制度創設から20年が経過し、取組が一定程度進んできたことから、これまでの「みなとオアシス」を活用した賑わい創出の取組等について政策レビューを実施し、「みなとオアシス」を活用した、更なる賑わい創出に向けた仕組み等を検討することを目的とする。</p>		
<p>評価の視点</p>	<p>・これまでの「みなとオアシス」における取組状況や実績を整理し、みなとの賑わいの創出に向けた手法や支援策、体制等の課題を確認する。</p> <p>・その際、設置者、運営者、利用者にとって、みなとオアシスの魅力が大きくなり、使い勝手のよい制度となるためのポイントを明確にする。</p>		
<p>評価手法</p>	<p>以下の手法により評価を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みなとオアシスの取組実績を整理した年間活動報告書のデータを集計・分析する。 ・上記のデータ集計・分析を補完するため、みなとオアシス設置者・運営者・利用者向けのアンケート調査を実施する。 		
<p>第三者の知見の活用</p>	<p>・国土交通省政策評価会における、本テーマに対する意見及び個別指導の際の助言を活用する。</p>		

1. 評価の概要

1-1. 評価の目的、必要性	P4
1-2. 対象施策	P5
1-3. 評価の視点	P6
1-4. 評価手法	P7
1-5. 第三者の知見の活用	P8

2. 「みなとオアシス」
の概要

2-1. 対象施策の全体像	P9
2-2. 「みなとオアシス」導入の背景と目的	P10
2-3. 「みなとオアシス」の経緯(沿革)	P11
2-4. 「みなとオアシス」の概要	P12
2-5. 「みなとオアシス」の関係組織とその役割	P13
2-6. 「みなとオアシス」の関係制度(法令、税制、規制等)	P14
2-7. 「みなとオアシス」の関係予算	P15

3. 「みなとオアシス」の実施状況

3-1. 「みなとオアシス」の実施状況 P16 ~18

3-2. 「みなとオアシス」の活動状況 P19 ~20

3-3. 「みなとオアシス」の活動に関する課題等 P21

3-4. 「みなとオアシス」への支援 P22~26

4. 「みなとオアシス」の評価

4-1. 評価対象と評価手法 P27~28

4-2. 「みなとオアシス」の進捗状況 P29

4-3. 評価結果 P30

5. 今後の方向性

今後の方向性(案) P31

1-1. 評価の目的、必要性

平成14年11月の交通政策審議会の答申「経済社会の変化に対応し、国際競争力の強化、産業の再生、循環型社会の構築などを通じてより良い暮らしを実現する港湾政策のあり方」において、地域が個性ある発展を将来に亘り着実に進めるための施策として「みなとまちづくり」が初めて港湾施策の柱の一つに位置づけられた。

「みなとまちづくり」には、国、港湾管理者、民間事業者が連携して、みなとの資産を最大限活用する必要があるが、広域的な視点からのブランド化、他事例・ベストプラクティスの共有、財政支援を含む制度面の支援といった観点から、国（中国地方整備局及び四国地方整備局）が「みなとオアシス制度」を創設（平成15年）して、支援している。

平成21年10月には、みなとオアシスの相互の情報交換等を行うことにより、みなとオアシスの個性豊かな発展を目指すとともに、あわせて、みなとまちづくりを進めることを目的とした、「みなとオアシス全国協議会」が設立された。

平成23年よりみなとオアシスの「食」をテーマとした取組である「Sea級グルメ全国大会」が、みなとオアシスの知名度向上、利用促進を図る取組として開始された。

平成29年2月には、急増するクルーズ客の受け入れ、防災拠点の形成等の全国的なニーズや課題に対応するため「運営要綱」を策定し、全国統一した定義、機能による取組として、港湾局長が登録する制度改正を行った。

創設から20年が経過し取組が一定程度進んできたことから、これまでの「みなとオアシス」を活用した賑わい創出の取組等について、政策レビューを実施し、「みなとオアシス」を活用した更なる賑わい創出に向けた仕組み等を検討することを目的とする。

1-2. 対象施策

対象施策は以下のとおり。

「みなとオアシス」制度

地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局が登録して、支援する制度。

1-3. 評価の視点

以下の視点から評価を実施する。

- ① これまでの「みなとオアシス」における取組状況や実績を整理し、みなとの賑わいの創出に向けた手法や支援策、体制等の課題を確認する。
- ② その際、設置者、運営者、利用者にとって、みなとオアシスの魅力が大きくなり、使い勝手のよい制度となるためのポイントを明確にする。

1-4. 評価手法

以下の評価手法を想定している。

- ① みなとオアシス設置者より提出される「みなとオアシス年間活動報告書」のデータを集計・分析する。

分析対象：年間活動報告書（平成29年度～令和5年度）

報告者：みなとオアシス設置者

- ② 上記のデータ集計・分析を補完するため、みなとオアシス設置者、運営者および利用者向けのアンケート調査を実施する。

調査時期：令和6年8月予定

調査対象：選定されたみなとオアシス設置者、運営者および利用者

1-5. 第三者の知見の活用

本政策レビューの実施に当たっては、学識経験者等からなる「国土交通省政策評価会」より助言をいただく。

【国土交通省政策評価会員】

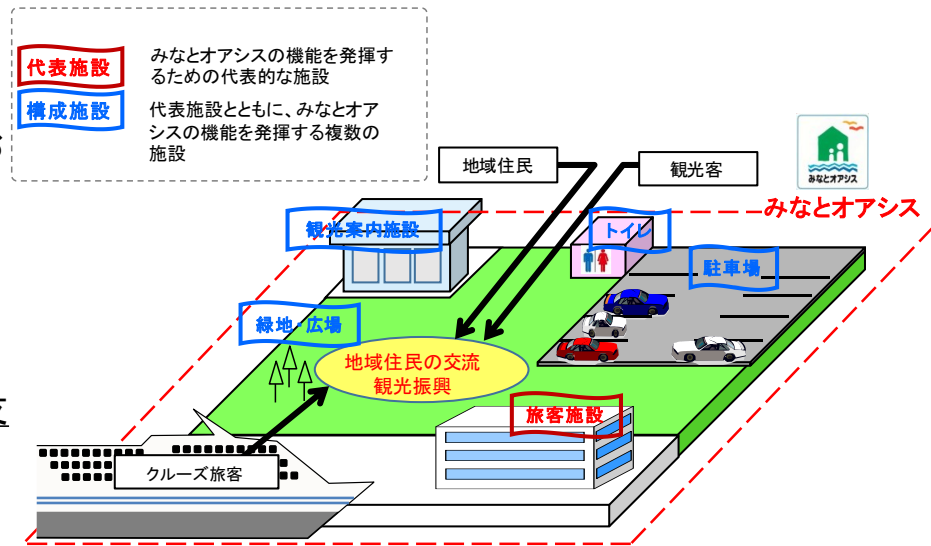
加藤 浩徳	東京大学大学院工学系研究科 教授(座長)
大串 葉子	同志社大学大学院ビジネス研究科 教授
鎌田 裕美	一橋大学大学院経営管理研究科 教授
佐藤 主光	一橋大学経済学研究科 教授
白山 真一	宇都宮大学データサイエンス経営学部 教授、公認会計士、中小企業診断士
鈴木 美緒	東海大学建築都市学部 准教授
平田 輝満	茨城大学大学院理工学研究科都市システム工学領域 教授
松田 千恵子	東京都立大学経済経営学部 教授

2. 「みなとオアシス」の概要

2-1. 対象施策の全体像

○みなとオアシス導入の背景

- 平成14年11月の交通政策審議会の答申「経済社会の変化に対応し、国際競争力の強化、産業の再生、循環型社会の構築などを通じてより良い暮らしを実現する港湾政策のあり方」において、地域が個性ある発展を将来に亘り着実に進めるための施策として「みなとまちづくり」が初めて港湾施策の柱の一つに位置づけられた。
- 「みなとまちづくり」は、国、港湾管理者、民間事業者が連携してみなとの資産を最大限活用する必要があるが、広域的な視点からのブランド化、他事例・ベストプラクティスの共有、財政支援を含む制度面の支援といった観点から、国が「みなとオアシス制度」を創設(平成15年)して、支援している。
- 平成21年にみなとオアシスが相互情報交換等を行う「全国協議会」を立ち上げた。
- 平成23年より、みなとオアシスの知名度向上と利用促進を図ることを目的に、「Sea級グルメ全国大会」を開催している。



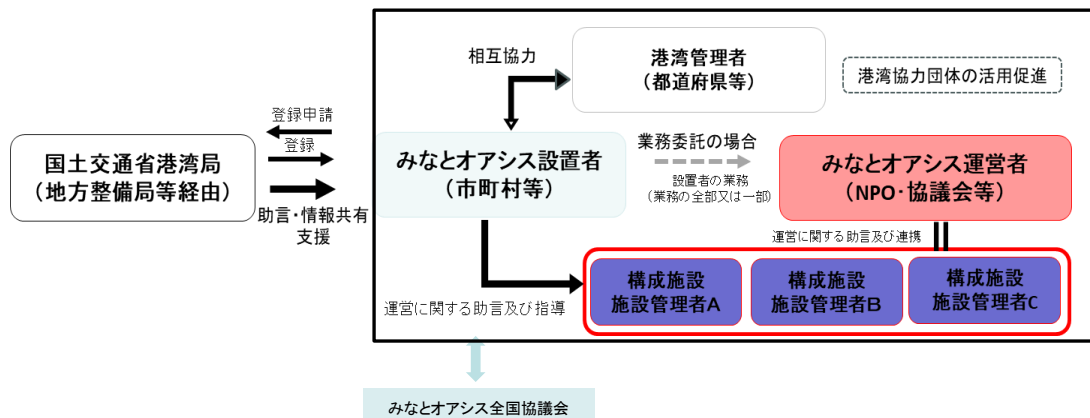
○みなとオアシスの機能

【必須機能】

- 交流・休憩機能 (旅客施設、トイレ、広場など)
- 情報の提供機能 (観光案内施設など)

【任意機能】

- 災害支援機能 (支援物資備蓄施設など)
- 物販、飲食等の商業機能 (レストランなど)



○みなとオアシスの設置者・運営者等の関係主体

- 地方公共団体 (港湾管理者含む)
- NPO団体、協議会など

2-2. 「みなとオアシス」導入の背景と目的

- 平成14年の交通政策審議会答申で、地域が個性ある発展を将来に亘り着実に進めるための施策として「みなとまちづくり」が初めて港湾政策の柱に位置づけられ、それを具体的に推進する制度として、中国・四国地方整備局がみなとオアシス制度を創設(平成15年)した。
- 令和2年8月の交通政策審議会答申で、「みなとオアシス」を災害時に復旧・復興の拠点として機能させ、これをネットワーク化して、広域的な災害対応を可能とする「みなとオアシス防災ネットワーク」の構築が位置づけられた。

	港湾政策ビジョン、答申の名称	賑わい等に関する政策等の概要
平成7年10月	長期港湾政策「大交流時代を支える港湾」	・「親しみのあるウォーターフロント空間の新展開」の施策として、 <u>緑地、交流施設、賑わい施設などが相互に連携し面的な広がりをもって一体的に配置された親しみやすい空間を目指すことなどが位置付けられた。</u>
平成14年11月	交通政策審議会(答申)経済社会の変化に対応し、国際競争力の強化、産業の再生、循環型社会の構築などを通じてより良い暮らしを実現する港湾政策のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物流の効率化、国際的な港湾競争への対応などと並び「<u>みなとまちづくりの推進</u>」が政策の柱として位置づけられた。 ・ その中で、「<u>みなと</u>」の資産を最大限に活用し、国も幅広い関係者と連携し、積極的に支援するとされた。
令和2年8月	交通政策審議会(答申)今後の港湾におけるハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災のあり方	・ 一定の条件を満たす「 <u>みなとオアシス</u> 」を災害時に復旧・復興の拠点として機能する災害対応型「 <u>みなとオアシス</u> 」として位置づけ、資機材の保管等を行うとともに、これをネットワーク化して、 <u>広域的な災害対応を可能とする「みなとオアシス防災ネットワーク」の構築が位置づけられた。</u>

2-3. 「みなとオアシス」の経緯(沿革)

1. 平成15年11月20日創設(中国地方整備局・四国地方整備局)

平成14年12月国土交通省交通政策審議会答申で「みなとまちづくりの推進」が政策の柱として初めて位置づけられた。

平成15年11月に「みなとまちづくり」の取組の核となる施設を指定し、活動を支援する制度として、国（中国地方整備局及び四国地方整備局）が「みなとオアシス」制度を創設した。

2. 全国の各地方整備局において「みなとオアシス」を制度を創設

中国地方整備局及び四国地方整備局に引き続き、各地方整備局においても随時「みなとオアシス」制度を創設し、平成21年までに全国展開した。

3. 平成21年10月17日「みなとオアシス全国協議会」設立

みなとオアシス相互の情報交換等を行うことにより、みなとオアシスの個性豊かな発展を目指すとともに、あわせて、みなとまちづくりを進めることを目的として、「みなとオアシス全国協議会」が設立された。

4. 平成29年2月1日全国統一の取組として、港湾局長の認定へ制度改正

急増するクルーズ旅客の受け入れ、防災拠点の形成といった全国的なニーズや課題に対応するため、「みなとオアシス運営要綱」を策定し、全国統一した定義、機能を有した施設とし、登録主体も地方整備局等から港湾局に変更する等の制度改正を行った。

【経緯】

年		認定者	認定数
平成15年	創設	中国地方整備局長 四国地方整備局長	2
平成17年		東北地方整備局長	15
平成18年		北陸地方整備局長	21
平成19年		九州地方整備局長 中部地方整備局長 近畿地方整備局長 北海道開発局長	33
平成20年		関東地方整備局長	43
平成21年		沖縄総合開発局長	86
平成29年	制度改正	港湾局長	99
令和6年		港湾局長	161

※R6.4.21時点

2-4. 「みなとオアシス」の概要(みなとオアシス運営要綱、令和5年9月より)

(定義)

第2条 この要綱で「みなとオアシス」とは、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設として第5条の規定に基づく登録を受けたものをいう。

(機能及び施設)

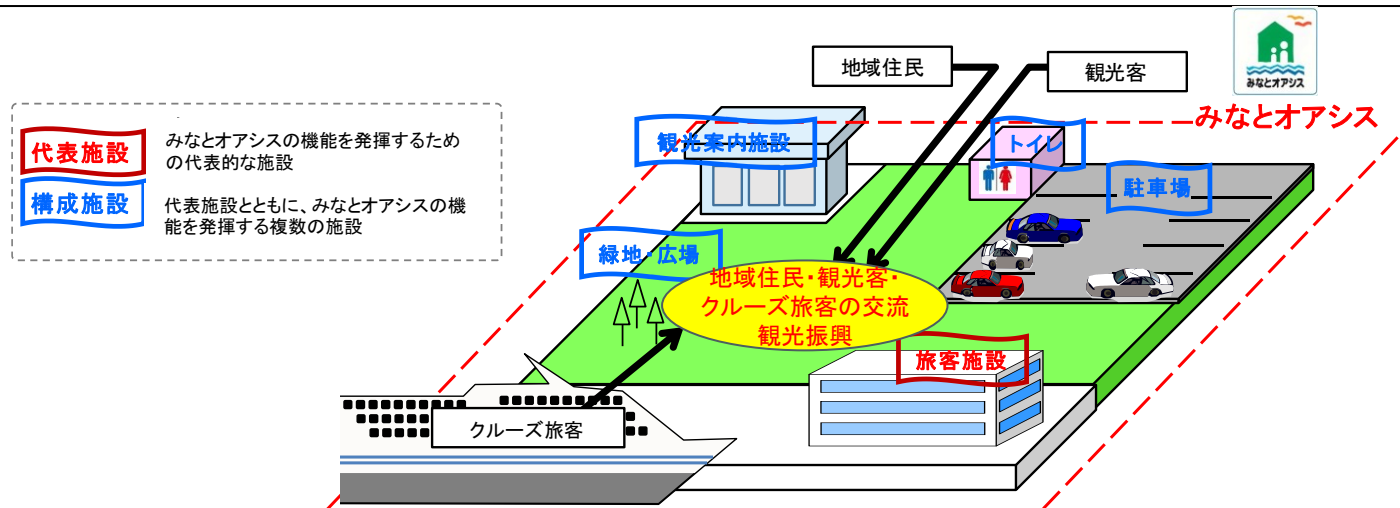
第3条 みなとオアシスは、次に掲げる機能を有するものとする。

- 一 地域住民、観光客、クルーズ旅客その他の港湾利用者等の交流及び休憩の機能
- 二 地域の観光及び交通に関する情報の提供機能

2 みなとオアシスは、前項各号に掲げるもののほか、次に掲げる機能を有するよう努めるものとする。

- 一 災害支援機能
- 二 物販、飲食等の商業機能
- 三 第1号及び第2号に掲げるもののほか、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するために必要な機能

3 みなとオアシスは、前項に規定する機能を発揮する代表施設又はこれを含む複数の施設により構成するものとする。



2-5. 「みなとオアシス」の関係組織とその役割(みなとオアシス運営要綱、令和5年9月より)

(設置者の業務)

第9条 設置者は、次に掲げる業務を実施するものとする。

- 一 みなとオアシスの活動の企画
- 二 みなとオアシスの活動の実施に関する助言
- 三 みなとオアシスの活動状況の把握
- 四 みなとオアシスを構成する各施設の運営に関する助言及び指導
- 五 みなとオアシスの広報
- 六 他のみなとオアシスとの連携

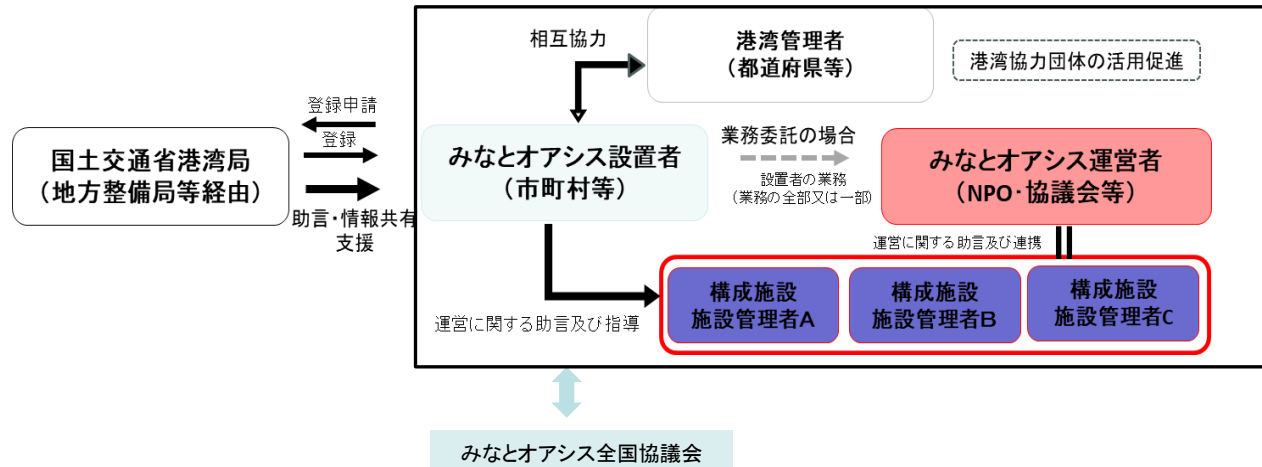
(運営者の任命及び業務の委託)

第10条 設置者は、前条の業務を効率的かつ効果的に実施するため、みなとオアシスの運営者(以下「運営者」という。)を任命し、その業務を委託することができる。

2 前項の運営者は、受託した業務の実施状況について、適宜、設置者に報告するものとする。

(港湾管理者との協力)

第11条 設置者及び運営者は、みなとオアシスが第3条第1項及び第2項に規定する機能を適切に発揮するよう、港湾管理者と相互に協力するものとする。



2-6. 「みなとオアシス」の関係制度（法令、税制、規制等）

- 国の港湾行政の指針であり、港湾管理者が個別の港湾計画等を定める際の指針となる「港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針」と、港湾等の社会資本整備事業を重点的、効果的かつ効率的に推進するために策定する「社会資本整備重点計画」において、みなとオアシスが次のように位置付けられている。

【港湾法】

第一章の二 港湾計画等

（港湾及び開発保全航路の開発等に関する基本方針）

第三条の二 国土交通大臣は、港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針（以下「基本方針」という。）を定めなければならない。

【港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針（令和5年3月）】

（Ⅱ 港湾の配置、機能及び力に関する基本的な事項）

1 特に戦略的取り組む事項に係る基本な事項／（2）観光立国と社会の持続的発展を支える港湾機能の強化と港湾空間の利活用／②観光振興及び賑わい創出に資する港湾空間の利活用）

- ・港湾協力団体等との協働による各地域の文化・歴史及び地域の観光資源を活かしたみなとまちづくり並びに住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われるみなとオアシスの活性化の推進

【第5次社会資本整備重点計画（令和3年5月）】

（第3章 計画期間における重点目標、事業の概要）

第2節 個別の重点目標及び事業概要について 6-2: 人を中心に据えたインフラ空間の見直し

「新しい生活様式」に対応したゆとりある豊かな暮らしの実現を図るため、賑わいをはじめとした多様なニーズに応える道路空間の構築や魅力ある水辺空間の創出、「みなと」を核とした魅力ある地域づくりを推進する。

（重点施策の達成状況を測定する代表的な指標（KPI））

[44]〈インフラ利用により地域の賑わいをつくる〉インフラ空間の新たな利活用促進]

「みなと」を核とした魅力ある地域づくり

- ・ みなとオアシス登録数 令和元年度 138 → 令和7年度 170

2-7. 「みなとオアシス」の関係予算(「みなとオアシス」に特化したもの)

- 「みなとオアシス」を構成する緑地や浮棧橋など地域住民の交流や観光振興を通じた地域活性化等の拠点となる港湾施設に対して、社会資本整備総合交付金の重点配分が可能となっている。
- 加えて、訪日外国人の受入環境の高度化などの施設整備に対しても、観光庁の補助金等の活用が可能となっている。

社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金における配分の考え方(国土交通省公表)(抜粋)

2 港湾事業

社会資本整備総合交付金における港湾事業においては、インフラ整備を通じた国際競争力強化や地域経済・産業の活力向上を図るという考えの下、以下の事業に特化して策定される整備計画に対して重点配分を行うこととする。

③ 「みなとオアシス」の拠点機能の強化を図る港湾施設の整備

- (1) 地域住民の交流や観光振興を通じた地域活性化等の拠点の機能強化に係るもの
- (2) 「みなとオアシス」の 防災機能強化に係るもの

観光庁補助(インバウンド受入環境整備高度化事業)概要

訪日外国人旅行者の周遊の促進・消費の拡大を図るため、ICT等を活用した観光地の受入環境整備を支援する。

■インバウンド周遊環境の整備



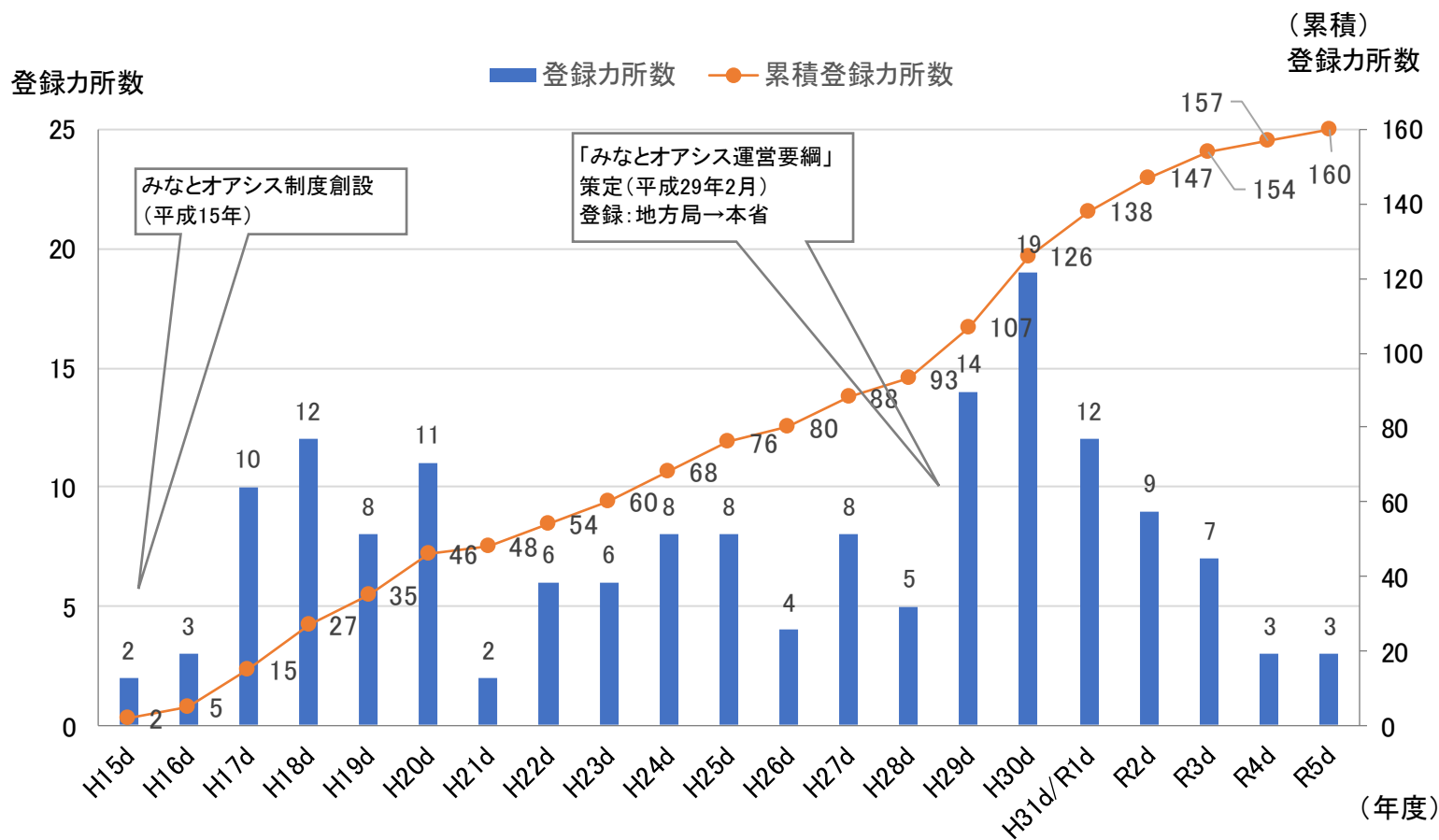
- 観光スポットの多言語化
- 無料Wi-Fiの整備
- AIチャットボットの導入
- トイレの高機能化及び洋式便器の整備
- 観光案内所等の整備・改良
- キャッシュレス化
- ICTを活用したゴミ箱の整備
- ワークेशन環境の整備
- グランピング環境の整備
- 段差の解消

補助対象者	・地方公共団体 ・観光地域づくり法人(DMO)等 (みなとオアシスの設置者・運営者を含む)
補助率	面的整備事業は1/2 拠点機能強化事業は1/3

3-1. 「みなとオアシス」の実施状況

3-1-1. 登録数の推移

○ みなとオアシスの登録数は、令和5年度末では160カ所(令和6年4月21日時点で161カ所)である。

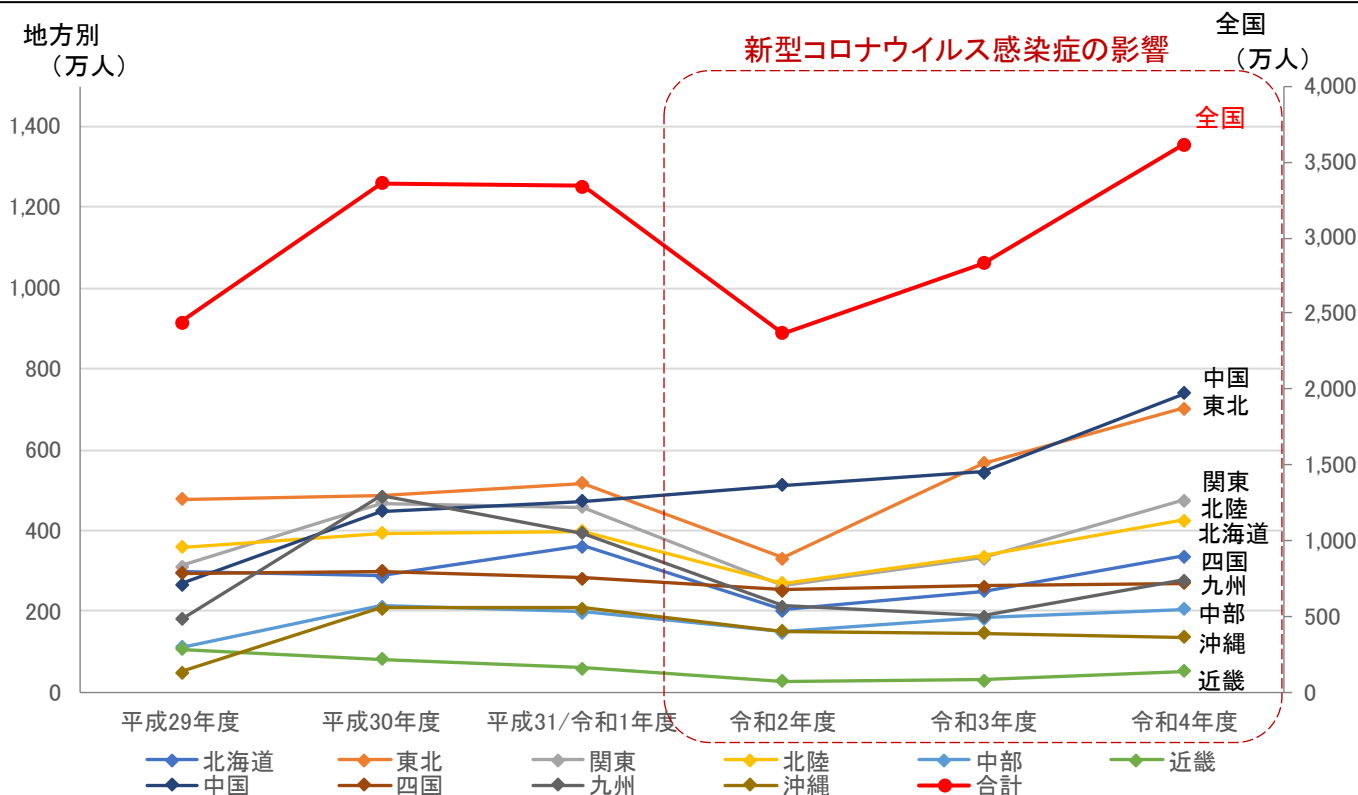


登録数の推移

3-1-2. みなとオアシス入込客数の推移

- みなとオアシスの入込客数(※)は、平成31/令和元年度までは登録力所数の増加とともに増加したが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で大きく減少した。
- しかし、令和3年度以降は再び増加し、令和4年度には新型コロナウイルス感染症以前の水準を上回る3,600万人となり、地方別も含め、みなとオアシスへの入込客数は概ね回復傾向にある。

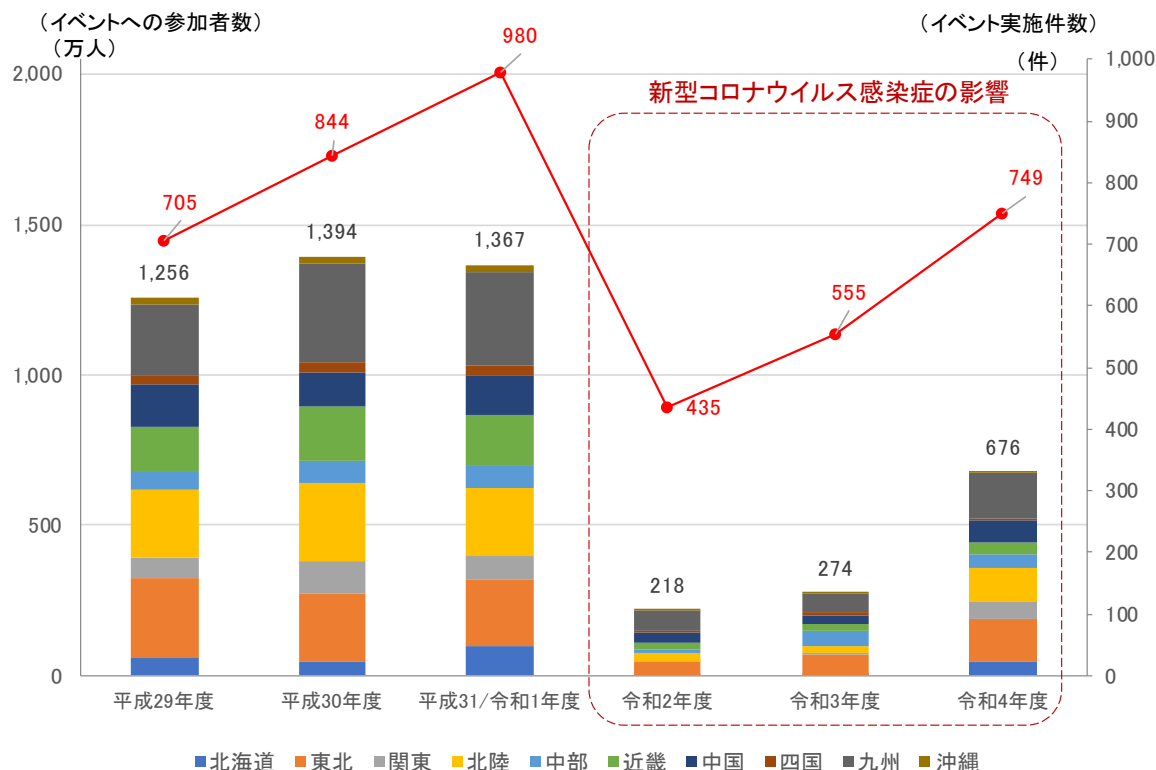
※ 各みなとオアシスを構成する「代表施設」の入込客数を合計



資料: みなとオアシス活動報告書

3-1-3. みなとオアシスにおけるイベント実施状況(件数、参加者数)

- 平成31/令和元年度(新型コロナウイルス感染症以前)では、登録力所数とともに、みなとオアシスで催されるイベント実施件数や参加者数は増加し、イベントによる集客効果が確認できる。
- 令和2年度には新型コロナウイルス感染症の影響で多くのみなとオアシスでイベント自体をとりやめたため、イベント件数や参加者数が大きく落ち込んだ。
- コロナ禍が落ち着いた令和4年度は、イベント実施件数、参加者数ともに回復傾向にある。



資料: みなとオアシス活動報告書

※2020~2022年度のデータについては、一部、未回答のため入力できていないみなとオアシスも若干あるため、最終値ではない。

3. 「みなとオアシス」の実施状況

3-2. 「みなとオアシス」の活動状況

3-2-1. 「みなとオアシス」の活動状況(平常時)

○「みなとオアシス」では、地域住民、観光客、クルーズ旅客等が交流するイベントや見学会が開催されている。また、地域の観光や交通に関する情報提供や物産品販売も行われている。

「食」関係イベントの開催



ホタテステーキ
(みなとオアシスもんべつ)

Sea級グルメ全国大会 (R5 125,000人)
(みなとオアシス沼津)

「花火大会」の開催



稚内みなと南極まつり (R1 15,000人)
(みなとオアシスわかない)

「スポーツイベント」の開催



ちびっこトライアスロン大会 (R1 149人)
(みなとオアシス奈半利)

「体験学習」の開催



自然観察会 (R4 500人)
(みなとオアシス木更津)

「物資販売」の開催



ひろしまみなとマルシェ (R4 8,200人)
(みなとオアシス広島)

「コンサート」の開催



海の日コンサート (R4 70人)
(みなとオアシス室蘭)

「船舶見学会」の開催



尾道水道さくらクルーズ (H29 2,934人)
(サイクリングポートみなとオアシス尾道)

「フォーラム・セミナー」の開催

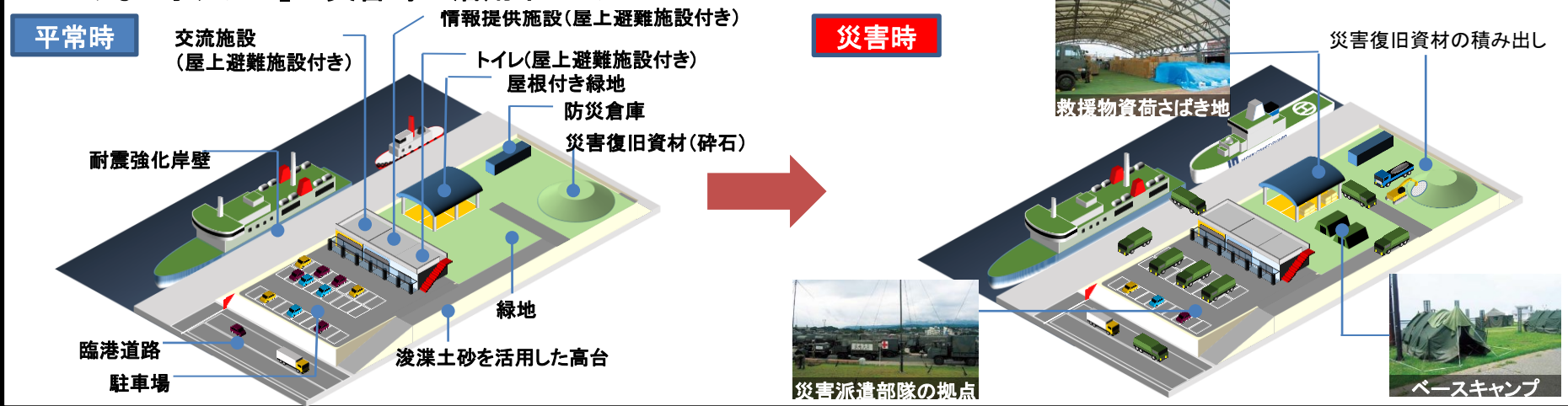


神戸みなとの知育楽座 (R5 531人/5回開催)
(みなとオアシスKOBE)

3-2-2. 「みなとオアシス」の活動状況(災害時)

- 令和2年8月交通政策審議会答申「今後の港湾におけるハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災のあり方」において、「みなとオアシス」を災害時に復旧・復興の拠点として機能する災害対応型「みなとオアシス」として位置づけ、資機材の保管等を行うとともに、これをネットワーク化して、広域的な災害対応を可能とする「みなとオアシス防災ネットワーク」の構築が位置づけられた。
- 令和6年能登半島地震では、みなとオアシスが仮設住宅用地やヘリポートなどに活用された。

「みなとオアシス」の災害時の活用イメージ



みなとオアシス輪島マリンタウン 構成施設
交流拠点施設(輪島キリコ会館駐車場)及びマ
リンタウン競技場
→仮設住宅設置場所として利用



みなとオアシス輪島マリンタウン 構成施設
マリンタウン競技場
→臨時ヘリポートとして利用



みなとオアシス金沢港 構成施設
無量寺ふ頭 ※災害支援機能
→支援物資輸送船接岸



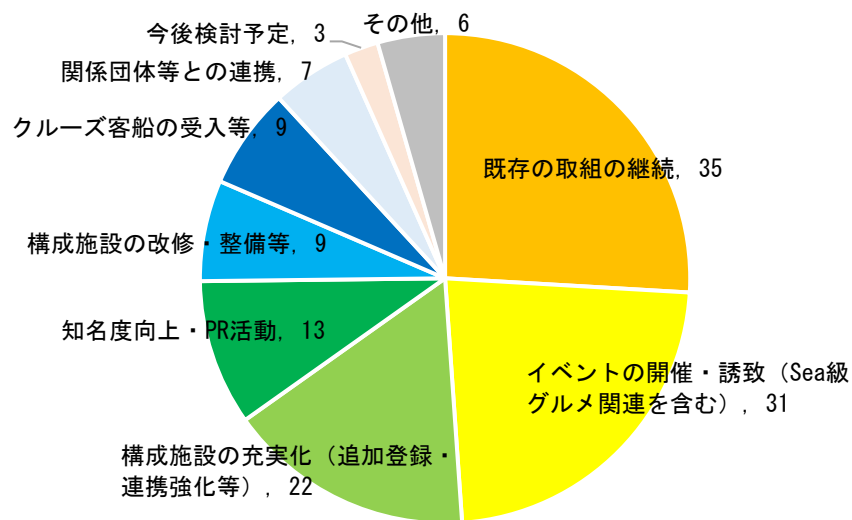
R6年能登半島地震における活用事例

3-3. 「みなとオアシス」の活動に関する課題等

- みなとオアシス年間活動報告書を活用して、各運営者がみなとオアシスにおいて、各種取組を行う上での課題等を把握した。
- 「長期的な構想や注力している取組」としては、イベントの開催や構成施設の充実化を挙げる意見が多く、「課題や要望等」としては、構成施設の改修・維持管理、知名度向上、活動資金の不足などを挙げる意見が多かった。

長期的な構想や注力している取組等

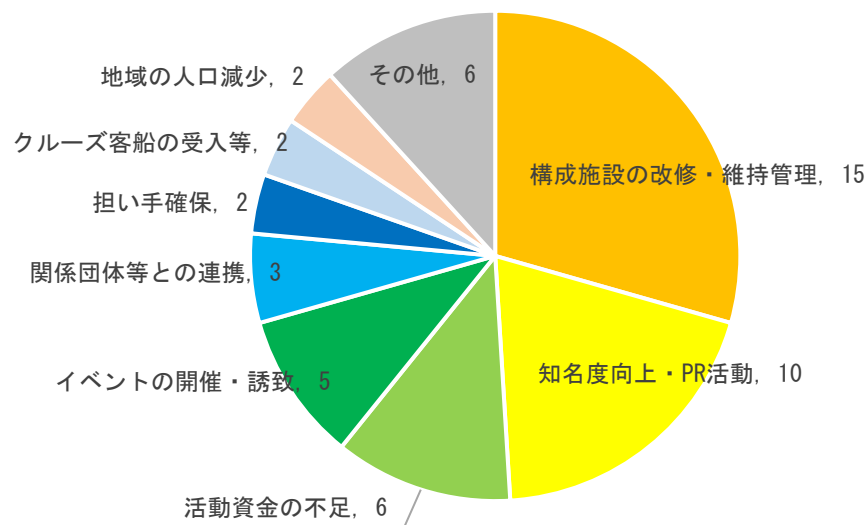
(全国) N=87



課題、要望等

(全国) N=42

- ・複数回答あり
- ・回答者：みなとオアシス設置者
- ・回答率：100% (みなとオアシス160箇所)



資料：みなとオアシス年間活動報告書(令和4年度)より

3-4. 「みなとオアシス」への支援

- 国は、「みなとオアシス」への支援として、設置者や運営者への情報共有、助言を実施している。
- その他、知名度向上やPR活動に対する支援も実施している。
- 「みなとオアシス」を構成する緑地や浮棧橋などの港湾施設や訪日外国人の受入環境の高度化などの整備に対して、国の補助金等の活用が可能となっている。

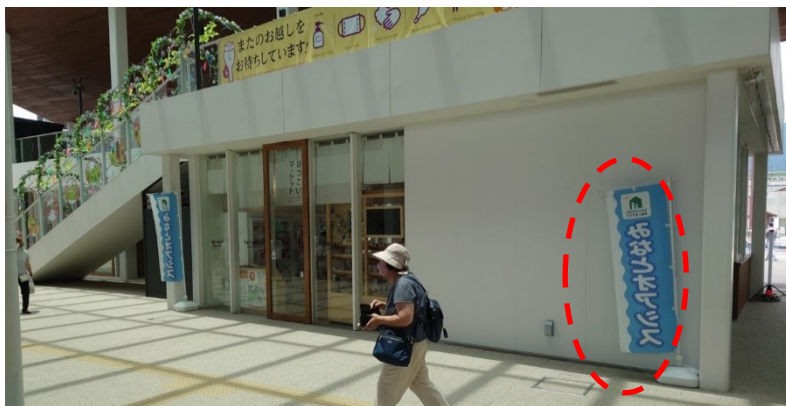
○ 具体的支援メニュー

- ① みなとオアシス(設置者・運営者)に対する助言・情報共有・支援
- ② 知名度向上・PR活動
 - ・みなとオアシスの位置、名称等の各種地図への掲載
 - ・みなとオアシス Sea級グルメ全国大会
- ③ 各種補助制度の活用
みなとオアシスを構成する
 - ・緑地や浮棧橋などの港湾施設
 - ・訪日外国人の受け入れ環境の高度化 など

3-4-1. 「みなとオアシス」への支援事例(みなとオアシスの標章の利用)

- みなとオアシスでは、構成する主要な施設の見やすい場所に「標章」を掲示している。
- また、標章は、道路案内板への使用も可能となっており、みなとオアシスのPRに活用されている。

構成施設への標章の使用



みなとオアシスみやじま・みやじまぐち



みなとオアシス瀬戸田

道路案内板への使用



みなとオアシス海王丸パーク
(伏木富山港 臨港道路)



みなとオアシスマリンパーク新居浜
(新居浜港 臨港道路)

3-4-2. 「みなとオアシス」への支援事例(みなとオアシスの位置、名称等の各種地図への掲載)

- 国土地理院が提供する「地理院地図」や(株)ゼンリンデータコムが提供する地図情報サイト「いつもNAVI」など、WEB地図データへみなとオアシス情報を追加する等、知名度の向上を行っている。
- 上記により、地図データに登録されることから、その地図データを活用するカーナビや地図アプリに反映され、更なる知名度向上が見込まれる。

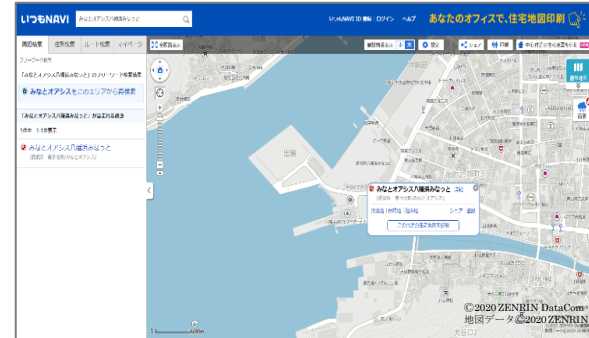
国土地理院が提供する「地理院地図」に令和元年5月からみなとオアシスを構成する位置、名称等を掲載

「地理院地図 <https://maps.gsi.go.jp/>」



拡大すると、施設位置、施設名称が確認できる。航空写真上に表示することも可能。

(株)ゼンリンデータコムが提供するWEB地図情報サイト「いつもNAVI」に掲載



Yahooが提供するスマホアプリ「Yahoo!カーナビ」にみなとオアシス情報が掲載



(広域表示) (拡大表示) (ルート選択) (ルート詳細)

3-4-3. 「みなとオアシス」への支援事例(みなとオアシス Sea級グルメ全国大会)

- 「みなとオアシスSea級グルメ」は、「みなとオアシス」が位置する地域の食材や地産地消される名産品を用いて作られた、地元の人たちにも親しまれる、水産物を活かした「ご当地グルメ」である。
- 平成23年度より、「みなとオアシス全国協議会」と「開催地における大会運営の責任者である実行委員会」が主催して、「Sea級グルメ」を全国各地から集め、来場者投票でNo1が決定するイベントを開催している。
- これまで多くの来場者があり、地元マスメディアでとりあげられることから、みなとオアシスの認知向上が期待される。

「第14回みなとオアシスSea級グルメ全国大会in沼津」

(開催場所) 静岡県沼津市
 (開催日) 令和5年10月28日(土)・29日(日)
 (主催) みなとオアシスSea級グルメ全国大会in沼津実行委員会、みなとオアシス全国協議会
 (出品数) 33品
 (来場者) 約12万5千人



当日の現地の様子



「グランプリ」ホタテステーキ
 みなとオアシスもんべつ



出店33団体記念撮影



「2位」浜田アコヒトドコの旨み焼売
 みなとオアシス浜田



「3位」北限海女のうご飯
 もぐらんび飯みなとオアシス



○過去の開催状況

開催場所		優勝メニュー(みなとオアシス)
第1回	H23 みなとオアシス三原(広島県三原市)	たまの温玉めし(みなとオアシス宇野)
第2回	H24 いわき小名浜みなとオアシス(福島県いわき市)	ジャンボ! いわきカジメンチ(いわき小名浜みなとオアシス)
第3回	H25 みなとオアシス苫小牧(北海道苫小牧市)	じゃこカツ(みなとオアシス八幡浜みなと)
第4回	H25 みなとオアシスかんたん港園(大分県大分市)	たまの温玉めし(みなとオアシス宇野)
第5回	H26 みなとオアシス瀬戸田(広島県尾道市)	多幸のみ焼き(みなとオアシス瀬戸田)
第6回	みなとオアシスみやこ(岩手県宮古市)	真崎焼き(みなとオアシスみやこ)
第7回	H27 みなとオアシスとば(三重県鳥羽市)	サメ春巻き(みなとオアシスとば)
第8回	みなとオアシス宇野(岡山県玉野市)	たまの温玉めし(みなとオアシス宇野)
第9回	H28 みなとオアシスがまごおり(愛知県蒲郡市)	たまの温玉めし(みなとオアシス宇野)
第10回	H29 みなとオアシス魚津(富山県魚津市)	魚津バイ飯(みなとオアシス魚津)
第11回	H30 みなとオアシスもんべつ(北海道紋別市)	ホタテみそ焼きうどん(みなとオアシスもんべつ)
第12回	R 1 みなとオアシス佐渡両津(新潟県佐渡市)	プリ玉丼(みなとオアシス佐渡両津)
第13回	R 4 みなとオアシス八幡浜みなと(愛媛県八幡浜市)	ホッキしゅうまい(みなとオアシス苫小牧)
第14回	R 5 みなとオアシス沼津(静岡県沼津市)	ホタテステーキ(みなとオアシスもんべつ)
第15回	みなとオアシス境港(鳥取県境港市)	

令和6年11月9日(土)～10日(日)鳥取県境港市において「第15回みなとオアシスSea級グルメ全国大会in境港」を開催予定

※令和2及び3年(開催予定地:みなとオアシス境港(鳥取県境港市))は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、中止となった。

3. 「みなとオアシス」の実施状況

3-4-4. 「みなとオアシス」への支援事例(各種補助制度の適用)



4. 「みなとオアシス」の評価

4-1. 評価対象と評価手法

評価にあたって、まずは既存資料に基づき分析・評価を行うが、既存資料で不足する点については、みなとオアシス設置者・利用者等へのアンケート調査を行い補足し、評価結果に反映する。

4-1-1. 評価対象

○ 評価対象は、「みなとオアシス制度」である。

4-1-2. 評価手法(既存資料等にもとづく分析・評価)

○ みなとオアシス設置者から提出されている「みなとオアシス活動報告書」における「みなとオアシス来訪者数」、「実施したイベント件数及び参加者数」等の実績に基づき分析・評価を行う。

4-1-3. 評価手法(アンケート調査による分析・評価)

- これまでの「みなとオアシス」における取組状況や実績を整理し、みなとの賑わいの創出に向けた手法や支援策、体制等の課題を確認する。
- その際、設置者、運営者、利用者にとって、みなとオアシスの魅力が大きくなり、使い勝手のよい制度となるためのポイントを明確にする。

4. 「みなとオアシス」の評価

4-1-3. 評価手法(アンケート調査による分析・評価) 続き

- みなとオアシス設置者・運営者・利用者に向けたアンケート調査項目(案)は下記に示すとおり、みなとオアシス登録の目的、効果、制度等の現状認識と今後の意向や要望等を把握する内容を想定している。

【設置者・運営者向けアンケート】

(1) みなとオアシスによる賑わい創出等の実施状況

- ・ みなとオアシスの登録目的(登録理由)
- ・ みなとオアシスを活用した取組(総合計画、観光振興、地域防災計画等への取り込み)
- ・ みなとオアシス標章等の知名度アップの取組
- ・ 住民参加による取組
- ・ 制度や各種支援メニュー等の利用状況

(2) みなとオアシスによる賑わい創出等の課題

- ・ 知名度向上
- ・ みなとオアシスに必要な施設、ソフト対策 等
- ・ 更なる住民参加
- ・ 災害時の活用

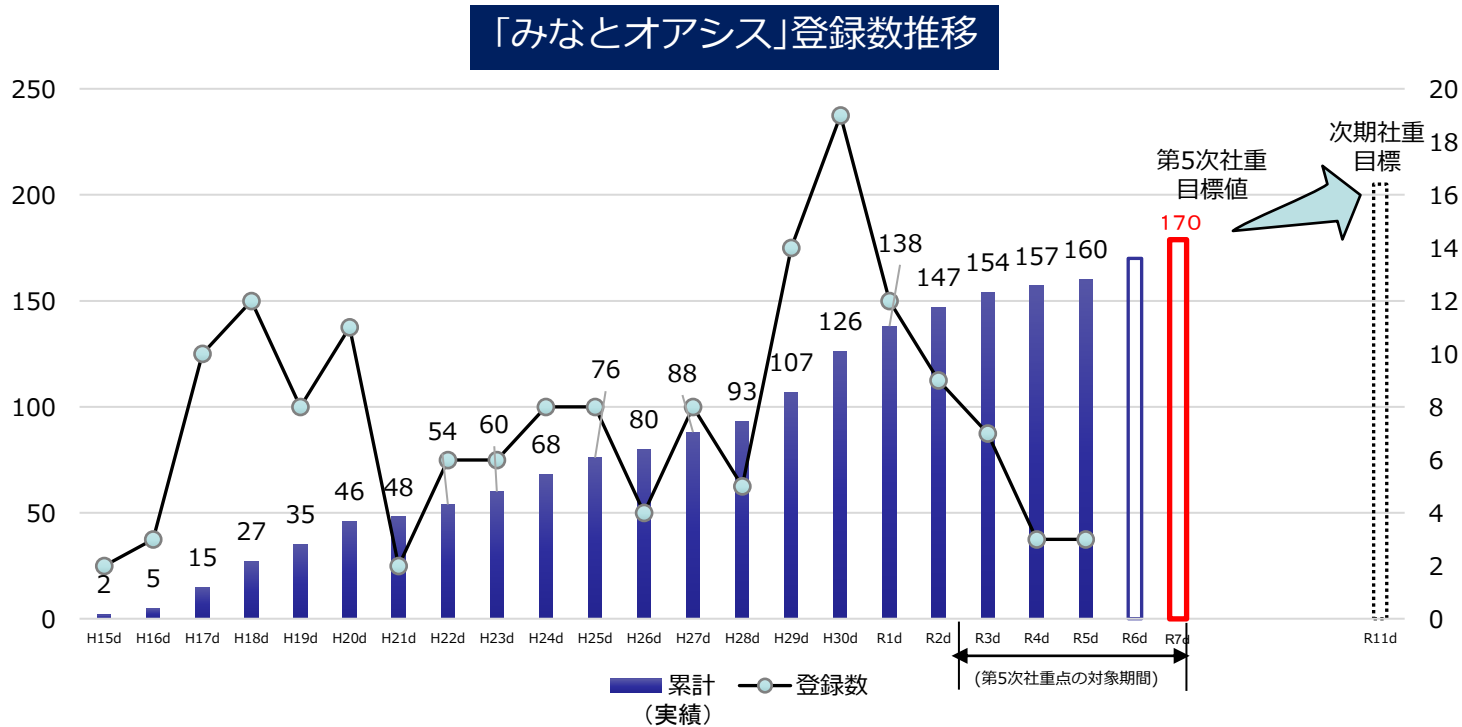
【利用者向けアンケート】

(3) みなとオアシスの課題

- ・ みなとオアシスに必要な機能
- ・ 利用促進に向けた課題
- ・ 知名度向上に向けた課題

4-2. 「みなとオアシス」の進捗状況

令和5年度時点で、みなとオアシスは160カ所である。
 第5次社会資本整備重点計画の目標値は、令和7年度末時点で、170カ所としている。



4. 「みなとオアシス」の評価

4-3. 評価結果

既存資料等の集計・分析

- みなとオアシス活動報告書(みなとオアシス入込客数、イベント等実施件数と参加者数)
- みなとオアシス運営者等の実態
- 既存調査等の活用

アンケート調査の実施

- 既存資料では不足する内容について、みなとオアシス設置者・運営者・利用者へのアンケート調査を実施
- みなとオアシス登録目的、みなとオアシスによる賑わい創出状況などの効果の認識
 - 更なる活用(知名度向上・住民参加)に向けた課題
 - 制度や支援メニュー等の活用意向
 - 利用面での必要な機能

検証項目(案)

- ◆みなとオアシスのイメージ(知名度等)
- ◆みなとオアシスによる、みなとの賑わいの創出、実施形態等
- ◆みなとオアシス利用者のニーズ・満足度
- ◆みなとオアシス設置者、運営者、港湾管理者等への現状の支援制度の使いやすさ
- ◆みなとオアシスに今後必要と考えられる施設や支援等

今後の方向性(案)

- みなとオアシスのイメージの確立、知名度の向上
- 設置者・運営者・利用者からのニーズの高い施設・機能の取り込み
- みなとオアシスの災害時の活用
- みなとオアシスへの支援強化